

# バストス週報

第九百九十二号  
昭和三十一年十一月廿五日  
発行

DIRETOR KOITI MORI  
REDATOR SHION ODA  
RUA PRES. VARGAS 188  
C. P. 112  
BASTOS C. F.  
記代一ヶ年  
80年—

## バストスの二世青年を 如何に指導すべきか

大谷暢慶師に物をきく会 2  
前承

司会(靖田)それでは、一人々々發言する前に  
二三三三に質問事項がでて居りますか  
ら、それによつて先生にお尋ねします  
私共青年団に關係して居る者の悩みと  
申しますか、青年の指導目標、方法等  
について此後の二世青年への摘功な処  
置などザツフバラシな御考へをききた  
いと思ひます。

大谷「それはバストスに限らず、この青  
年も意氣に欠けて居る。意氣地がない  
実は私もアサイで女子六十名ばかりを  
某の佛敎女子青年団を作り、自ら之  
を指導して居るが、未だるだけ団員自  
身物と考へる意氣を起すようにしむけ  
て居る。私はよく旅行するが最近もA  
M.T.O.の各地を廻り到處で青年の目  
主性欠除に於いて感心させられた。青  
年が親にたよりず居る傾向がある。  
そういう薄弱な精神の訓練が大いに  
必要である。親連は青年をたよりに  
いものさきめて居る。各國ともたよ  
りであるが、丁史を見てごらん。國力を動  
かしたものは多くは青年たちであつた。  
老人がいつの道も出さず居る國は決  
して進歩しない。日本の明治維新は  
とんと十五六歳から四十歳迄の青年に  
よつて革命の成功を見たのである。  
三百年にわたる徳川獨裁政權をたたく  
こわしたのは志士と称はれた青年達だ  
つた。フランス革命もその通りである。  
ロシアの革命もその通りだ。アメリカ  
と対立したものは、ロシア青年の団結の  
力による。

君達野球の奇附をもらいに行く時一人  
で行くが、必お五六人一しよに組んで  
君先に入れば、おい君しよれと譲り合  
をする。親父さんの方も青年五六人も  
やつてくるとムケに追いはらうわけに  
いかんから仕方なく半分位出してくれ  
るだろう。これは団結の力である。団  
結といつても、その力を悪用されれば  
困る。あくまでジレイ夕でなければなら  
ぬ。私が氣に入らぬことは、青年が親  
の脛をかじりたがることだ。大くもな  
いスネをかじられる親の身になつて見

Alfaiataria Imperial

見習生募集

通勤・任込どちらでもよろし

丸山洋服店



### わかせと



タハッ！  
うまそうに  
たべまるネ

ケンバンジート  
わかもと

暑いとき  
は食慾が  
へります

食前食後の  
わかもと  
お忘れなく

伯國總代理店 聖市パワリスヌ  
製菓会社 社長 中久保益太郎  
(いたる処の藥店にあり)

ろ、たまつたものではない。  
青年団の団費、國の仕事金のいること  
は多からうが、青年自身の腕でもうけ  
やるがよい。

寄附果の坊主のやる仕事だ、ペコペ  
コ頭をさかして金もりの歩くこいさのよ  
うなまねは、やめた方がよい。その代り  
自分の力で収入を計り、支を割當せぬ  
はいけない。入を計つて出つるを計す  
といふのは、經濟の原則で、女子青年の方  
に云うが、何れ将来ある方は妻となり  
母となる。即ち一家の主婦として一は  
ん必要なこと、何であるか、それは食  
事のこと、即ち經濟のことだ。經濟に  
不成功な人間は、人間として不成功と  
いう外はない。

青年諸君は先づ自ら土台石たる使命を自覚しなければならぬ。第一にその觀念を養ふことが大切である。その方法として先輩の言葉をきくこと、自主獨立の目標を立てて進むことだ。昔善哉導師という人がお釋迦様の処へ来て尋ねた「エライといふ事はどういふのか、あなたはどこがエライのか、お前が釋迦へお前を判らんのか、お前がわしの処へききに来たのは、お前がワシより元りくはないからか」と師の道を教えた。善哉童子「は方々を廻って師の言葉を採した。商人に尋ねると「お前が物を金もうけさせたくれるのは百姓が物を供給してくれるからで百姓の方がワシより元りい」といふ。百姓を訪問すると「わしはタネをまいてものを取るに過ぎない。何百倍にもなるのは、よいタネを作るタネ造りがエライのだ」。タネ造りに尋ねると「タネは虫のつかぬよう、虫の入らぬようエライ虫のつかぬが、それはわしの家内が全部やってくれる。家内がわしに食を給してくれれば、家内がえらい」。私は何も元らい事は無い。米の炊き方、火の加減水の加減一つでよい飯がでる。レンニアは山の穂がえつて来てくれる。生ありを訪ね、漁をたかね、子供、先生ありのうことをきいた。最後に釋迦の所へ戻って来て報告した。お釈迦様は「その通り皆それ」エライ処がある。ものど、そしてお前は、それをきき歩いたところ「エライ」と言はれた。それと同じように諸君はまた子供だ、形だけは大人だがまだ童心である。なぜ？ 何故か？ と疑問をもつて尋ね歩くこと。これがかんいんな処だ。今諸君は人生に於ける土台を造っている時代にあるのだから、先づ自らを養う。即ち自主獨立の精神を養い、経済力を考へること。これが最も必要だ。勉強すること。いろいろが丸呑みにしたうあかん。消化力が乏しいから丸呑みにすると下痢してしもう。よろしく先輩の言説に鑑みて消化する方法をとらねばならぬ。第一が自立の精神、次が団結心、獨立心（フジの系青年にはホリチコ精神が多かるよ。思はれる）。二世青年が事をなそうとする時バラバラでは先が見込みは無い。大同団結の精神の涵養こそ最も大切なことであらう。

崩れんとするバストス

昨日「先刻先生のお話の中に既成コロニイを移住地ががう（音をたてて崩れてゆく）ように萎縮するといわれました。老人のコンクリート頭ではだめだとい

われまじしたが、それではバストスの場合どうしたらよろしいでしょうかと合意することについて、

大谷「崩壊を防止するのは補強作業で本方針に立ちかえらねばならぬ。崩壊が咲くだろう。花は散って実を結ぶ。やがて実は地上に落つる日がある。大きな巡環がある。古いバストスはこれでもよいではないか、新しく芽生ゆるバストス、新しいバストスを作つてゆく。崩れゆくものには必ず原因がある。

バストスは合理的な行き方をして居らばバストスに今いくつ組合があるか、之れが何故一つになれないのであるか。理由は何故あろう。だがかくの如く力の分散が行はれていく以上成長は合理的でない。この不合理に気がついて合理的化できないところ、バストス崩壊の原因がある。組合の爲めの組合か、農家の爲めの組合か？

合理化といつて六ヶ敷い言葉のようだが、あなたの家のクジニアの合理化に例をたつて見よう。台所は諸君の生命をつなぐ大事なこと、台所ではないか。その大事なこと、主婦の一日

ALBATROZ

Sabão Lava Mãos

NO TANQUE OU NA COSINHA SEMPRE E'O MELHOR E NÃO ESTRAGA MÃOS



手のあれぬ  
よいサボン

おせんたくに  
コジニアに

バストス内有名商店にあります  
サボン アルバトロース  
と御指定下さい

Sapataria Hayakawa

うちのハネ子にも困るでや、スラッパスなんちうハイカラなスホンはいて馬にのるやら自転車にのるやら……



クツのことなら専問者へ

よさてクツは、とんな型がよかつたか？ パイも気が氣でない

早川靴店

に歩く巨商、つまりクジニア、井戸家の  
 回りを歩くだろう、どの位歩くと思うか  
 一番多く人は十五キロ以上も歩く  
 少い人でも八キロは歩く、これじや婦  
 人の脚が大根足になる筈だ、一時間に  
 四キロ歩くを見て八キロ歩く人は二時  
 間何にもしてないことになる、つまり  
 歩いてゐる丈で時間を空費してゐる、  
 一日は廿四時間だ、寝たり休憩する時  
 間が約半分で十二時間、十二時間はま  
 どにも働いてゐるが、歩く時間に二時  
 間以上も費すから、従つて体力のいた  
 づらな浪費ということになる、主婦の  
 身になるやと時間の短縮以上に、どうにも  
 なりぬ不合理をやつてゐるわけだ、そ  
 ればかりじゃやない、食事の時間だとして  
 多くの家庭ではマク、である、娘は  
 シネマに行くといつて早くたべる、オ  
 スはテレビ、ペンガをのんでおそく  
 近時間をとる、主婦はその間何をして  
 居るのか、実に不合理な家庭生活の標  
 式の爲めに時間を空費してしまふので  
 ある、これでは主婦の進歩も前進もあ  
 り得ぬではないか、主婦に進歩のまい  
 家庭が、より前進するであらうか、  
 完全に働く主婦の時間というものは四  
 時間前後といふことになる、一日の六  
 分の二か有効に働いてゐない、本をよ  
 む時間もなく、精神的なよいこいをとる  
 暇もなく、たゞ馬車馬のよりに、から  
 だを動かすだけである、  
 働くことと、休むことと、食うことは  
 すべての動物の平等の権利だ、たゞ考  
 へること、働きのもの事が人間に与え  
 られた特権である、考へる動物も此が  
 人間だ、その特権が六十年の人生の中  
 十年しかなく、計算と考へる、もつとつ  
 こんで云うと、十二三歳迄は何も役に  
 立たぬので結局人間は生涯何をやる暇  
 もないことになる、ほんとうに人間は  
 一い幼さの出来るのは百歳の寿命を得  
 ると一七も僅々十五六年に過ぎないわ  
 けである、これではいけない、生活の  
 合理化をかけた時間をも有効につかわ  
 ねばならぬことが判るであらう、  
 論者はネカンシヨという牙を知つてい  
 るだろう、あれは何だ、ネカルト、カン  
 ト、シヨペンハウエルという哲学者の名だ  
 彼ら学者の説によると、人間は一年の  
 中半歳は働いたり食ったり考へたりす  
 るが、あとの半歳は寝てくらゐしてしま  
 うといふ人間の姿をうたつたものだ、  
 バストスを変更せしむる方法は智慧と  
 力以外にはない、不合理でムリ押しし  
 たところを崩壊してゆくの自然だ、  
 これをくいとめる手段は、諸君の一人  
 々々の力と生活を合理化し、理論を具  
 行にうつす根本的な操作である、  
 (この編のく)

御 礼

去月二十九日、池坊大学正教授、関  
 弘俊先生御来植の節は、宮武勝甫先  
 生の並々ならぬ御配慮により、御か  
 げを以て池坊華道師範の御認可を授  
 与せられ、爰にバストス生花同好会  
 の方々とも歩調を合せて、将来花道  
 の爲めに盡瘁出まますことを心から  
 ありがたく存じます、  
 尚バストス婦人会の御厚意により、  
 関先生歓迎会なども盛大に催されま  
 して、私共の感激は到底筆紙につく  
 しがたい程でございます、  
 茲に延引乍ら御礼を兼ね、謹んで右  
 御挨拶申し上げます、  
 一九五五年十一月十五日  
 シヤカラ區  
 梶 家 好 子  
 本 田 た 水 子  
 宮武勝甫先生  
 バストス 婦 人 会 皆 様

養蚕室 賣ります

三七米×七米  
 材料ペロバ、柱(56) 梁(13) 桁(12) 棟(12)  
 東(36) モヤ(12) コケイロカイフル(140)  
 柱以外は全部再生でできます、  
 アルト區十組 田中道  
 又は週報社で御尋ね下さい

御道物用品は  
 ホント前 浮田金物店へ  
 店に品功の物は一週間御用命にたします

第三課

見合の時の男前は  
 男前製作所で  
 中島パール上隣り



御 礼

去る十月二十九日、池坊大学正教授  
伯國特派使、関弘俊先生御來植の砌  
り皆様方の多大なる御支援を賜わり  
誠に有難うございました。バストス  
婦人会のか々及嵯峨流華道の方々も  
共に、池坊二教授の歓迎晩餐会の饗  
應に御参加下さったことに就きまし  
ては、関先生も非常に悦ばれ、町重  
な御礼状を私宛に送って来られまし  
た。関先生に代りまして厚く御礼申  
上いたします。又婦人会からは関先生並  
に葉先生の宿泊料、会館の御世話等  
一切御援助に頼りましたので一々御  
同致しまして御礼申述べざる筈の処、  
勝手下ら紙上を以て畧させて頂きま  
す。皆様誠に有難うございました。  
一九五五年十一月十五日  
バストス生花同好会  
宮 武 勝 甫

バストス短歌会報

バストス短歌会では第六十回例会と十月十三日午  
後池田ホテルにて催した。出席者七名、欠席者一名  
総得点一位 吹本希子 森重扶美 二位 三牧はら  
高美子 (四点)  
○ 初茄子を洗ひて拭けばその結は 千代子  
うすく誇みぬ白き布巾に  
○ 療養の効あふりし計較よみ君が 菊子  
儂れし聞病哥と懐ふ  
○ 次点 高美子 (三点)  
○ 底ごもる 愁ひ去らぬと吾子の吹く 扶美  
ハ、モモカの曲くちすさみ居り  
○ 案相死りバチナを死りて小遣を はら  
稼ぐ童も 絶えて霜枯る  
○ 死後のこころの隅に置き初めぬ 咲 絵  
五十を三つ四つ 過ぎし頃より  
用もなす 涙り行きたる夫人の声 子 工  
いつまでも耳朶に残り華やぐ  
○ 年老いし掃除夫今もルアに居て 鳴 草  
人の絶間に手早く掃き掃り

アルゼンチン土産はなし

聯青团西 徹君旅行談

去る十一月十三日夜バストス寫真同好  
会例会では十一月下旬アルゼンチン旅行  
をしたた聯青团長西徹氏に出席を乞うて  
土産はなしをしてもらった。例により早  
川松氏司会  
早川「サンパトリオを出發してウエスアイレスに  
着く直前に、とにか大きなシカ一匹を通角  
したらいい景色にぶつかつたりしたで  
しような。空中からの寫真はどうでした」  
西「それが聖市を夜たつて真夜中に相うに  
つく人です。窓外はまっくらで何に  
も見えませんが」  
○「そりやつまねねエナ、何時間か、リマ  
西「夜九時三十分去程で午前二時十五分着  
てしたか、五時間です。此の空路は  
リオ、聖市、ウエス、ウルガイ、パラガイ、のコース  
でハンガリー、國際交通社の中型で、夜  
中とぶんで觀光機ではありませぬね」  
早川「気温はどうですか」  
西「機中は信どよいですが、ウエスへのワ  
たり真夜中ではあるし、朝までとて  
寒くて皆ふるえていました。何かベ  
スという所は、をたつていらい、機  
上から市街の燈火らしいものが見え  
はじめから、ヒコ一場に二時間  
か、りまされた、ひとく長く感じた  
す」  
早川「ベロン史脚のあとで何か異様な感じ  
とか不安な感じはなかつたですか」  
西「全然そういうことはありませぬでした。  
ヒコ一キが場内に滑り込むと、皆さま  
ようこそおいで下さいました。と例の  
サーブス文字が見え、アナウンスもあつ  
てそれはいいんです。要人の客は  
サツサと降りて検査も簡單なんだが、  
吾々外國人訪問者は全部あと廻りで、  
やに時間をかけられるようで感じが悪  
かつたですよ」  
早川「それはどんな人達ですか」  
西「スールアメリカ保険会社の外務員で  
す。マナオス、フルタレ、など遠方  
からの人もあり、主婦が一人あり、大体  
年よりはかりで、私が一番若かつた。若  
い話相手が居れば面白かつたでしょう  
が、しんきでいんさでよくなかつた」  
○「そう、西君は、煙幕を張りはじめ  
たを、え、とこ行つた話をはじめた  
△「さて、それはもつと後をわしだ」  
西「ヒコ一場所からオニスで旅館に送られ  
たが僕は獨りボツチで出不精だし、一  
番話相手になつたりが六十位の老人で  
散歩にさそつてもカンサードマツカ  
一マにひっこくりかえつて、しかた  
がないので僕もひっこりかえつていた」



映画二十四の瞳

鑑賞批評会 その三

司会「此の映画は二時間四十分の長尺ものだが、長さについてどう考へるか、ムカはないか」

本日「さうも言つたが原作に忠実な為の自然な長さなのだろう」

西川「原作に忠実かというところが映画構成上の要点かどうかは別問題として、壺井栄原作者がこういつてゐる。ほんとんど原作通りに映画化されてうれしい、原作とちがう点は大石先生の夫が結婚式の時船で到着する場面が小説にはないこと、支は遊覧船の船員でなく、外国航路の船員であること、従つて遊覧船です、北あがりでは小説にはない、大石先生の振が柿の木から落ちた死ぬのは小説ではエキリで死んでゐる、小説が長いから映画も長いという論は僕は承服できかねる」

早川「撮影の時にも言つたが、無駄は、たしかにあると思ふ、何故カットできないのかといふ問題は監督の立場ではないとわがわがんだらう」

早川「あれだけの物語りを映画化しようとすればあの長さは当然必要だと思ふ、部分的にすささらいを去へば、きりはない軍に事件の報告や羅列をなして、作者の主張をいへる及戦思想を映画を通じて訴へるといふことであれば尚更だ、僕はさう思ふ」

早川「宮中では映画をたそうだが、感動するしないかは見る人の主観によると僕は思ふんだ、手放して感動する人もある、部分的にしか感動しない人も、映画の長さに於てもほぼ同様のことがいえる」

司会「だ、ぶ、教、く、な、つ、て、来、た、」

本田「天覧映画だからということや、ベタホメ記事は興行先のプロパガンダだ、吾々は何々の立場を、考へ方で思ふことを言へばいい」

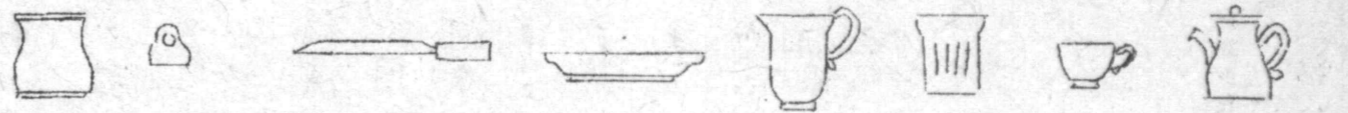
司会「た、と、え、は、赤、の、問、題、を、と、り、あ、つ、て、い、る、或は遺棄の悲しい凱旋を画いて及戦思想を巧みにアピールしてゐる、さういふ意図を作者が計算に入れてゐるとすれば、この座談会はもつと複雑なものになるし、広い意味では芸術論に突入してゐる」

西川「辻政信と木下惠介(監督)のケンカは中々面白いよ、辻政信潛行三千里も感激組の一人らしいが彼はこの映画を人間の弱点をついた巧みに仕組まれた及戦映画だといふんだ、戦争の最もいやな面、涙の一面のみを大ワッソにしてゐるが師弟愛をテーマにしてゐるた

の反戦を露骨に出して居ない、大ていの見物は反戦映画と云つたかないで、あの戦争はいやだと思ふだろうというんだ、ね。辻政信は軍人だったから、二皮でも三皮でも戦争はあったが、(マサカ)再び日本を戦場にするな、未亡人をふやすな、それは同感だ、しかし、どうしたらいいか、ね、過去のろい、涙を流すだけじゃダメだ、現実の世界情勢のなかで平和を争ひ、生きる権利を主張せんとすれば自らを守るギムを急ぐてはならない、この映画で本ぬけてゐるのはこの点だ、と、い、う、ん、だ、」

Todos Compran A Casa Cristal.

カーザクリスタル



ガラス製品  
陶器磁器  
台所道具  
又 電気アイロン  
卓上飾物  
電気スタンド  
石油 フォゴン  
植木鉢  
アルミニウム製品  
御進物・贈答品  
には、手頃のものを  
沢山とりそろえて居  
ります  
ホントテオニブス  
の向ひ側  
阪東商店

早川「だから防衛力ではいけない、防衛者にせよ、徴兵制度の復活、軍隊をというわけだ、な、辻、政、信、の、ケン、カ、を、き、か、せ、て、く、れ、」

司会「もう少しそのケンカをきかせてくれ」

西川「辻政信は大平洋戦争の意義を日本のギョウに於て南方民族の録記を促がした点を史的な感激だと云いたいんだ、だから、むやみやたらに反戦と云うと、二百万の英霊が地下で泣くと云うんだ、が、二本のレベルを見たら、よう、と、木、下、の、レ、ベル、が、ち、が、う、か、ら、ケン、カ、い、や、な、く、て、の、レ、ベル、合、い、見、え、い、な、も、ん、だ、」

本田「木下惠介の壺井栄だのいう連中は戦後派を、戦前から無名ではなかつたが戦時中、戦前、彼らは小さく、戦後、わがせの



御 礼

一金式百アルゼーロス也  
小池源衛様バスターズ出資に際し  
一金式十クルゼーロス也  
古田義松様 母上葬儀に際し

右の通りバスターズイグレージヤ建設資金と  
御寄贈下さいました

十一月二十五日

建設委員会々計  
太郎 田 衛

一週一言

丹 下 左 膳

過日南米銀行の創立十五周年記念に、  
株主々預金者をよろこばせよう、演芸  
団を組織して、聖市を振り出しに奥地に  
支店のある所々を巡業して廻った。よび  
物は女の丹下左膳こと丹下きよ子さん  
はる／＼日本から招聘して、いきのよい  
日本のニホイを在伯三十年組にかざせて  
やろうという親心であって、まさに小預  
金者にとつては南銀様様、両手をのべて  
感謝すべき、ありがた、御招待であつた  
日本から来る芸能人、たしかに特別な  
人種である。人間はなれがしてヒツの色  
もちがうし、ニホイもちがう。とても各  
々階級はサシでコンニケワともいえな  
い。氣位が高く後光がさしてゐる感いであ  
る。まアほめるのは此の位にして、ムネ  
をふくらませて、きよ子姐ちゃんを舞台  
を捧んだら、とたんに、いやになつてしま  
つた。丈が高すぎるからではない、顔が  
長すぎるからではない。芸がないからで  
ある。ワキ役の上村兄弟をつかつてアコ  
ブオンとビオロンをならせその間を  
縫って新しくもないシヤレをケヨコ  
加味するだけである。主役の持味、キレ  
味、スゴ味といったものが何もない。ラ  
ジオ司会のウマ味でもさかしてもらへる  
のかと思つたら、オヤ／＼といううちに  
ナヨナヨといつてすこゝ人でもしよつた。  
ただだから、どうも何ともいひようはな  
い。おもしろかつたです。ねと顔を見合せ  
た。けである。楽屋うらの話をきくと、こ  
の姐ちゃん大酒のみでサントリイをい  
く。きこし召すので、とて三十分以上  
アタイはつとましますまいとの事。せい  
たくな芸能人よ。これは筆者がいうので  
はなく一片の投書である。筆者はセンセ  
ンきよ子さんが好きだからこの悪口には  
ナンセイしないのであるが、(糸音)

Oficina Irmãos Hoida



鐵力細工  
酸素熔接  
アラムラドル充電  
実費サービス  
修理

ふとんわた、さぶとんわた  
破格に価格で差上げます  
古綿打直しは、今の内  
ア・ウアルガス街上の方  
穂井田打綿工場

ラジアドロルの

故障・ドエンテ一坊は  
當院へおまかせ下さい

Permanente Marta Rocha



ナタールが近づきます  
パーマネントの御用意遊ばせ  
フリーユ・アメリカコールド  
の新式美髪と  
美容一坊  
アジエタシテ(見習)  
一名入用おいで下さい  
美容院  
戸田ヨシ子  
カルトリヨのとなり



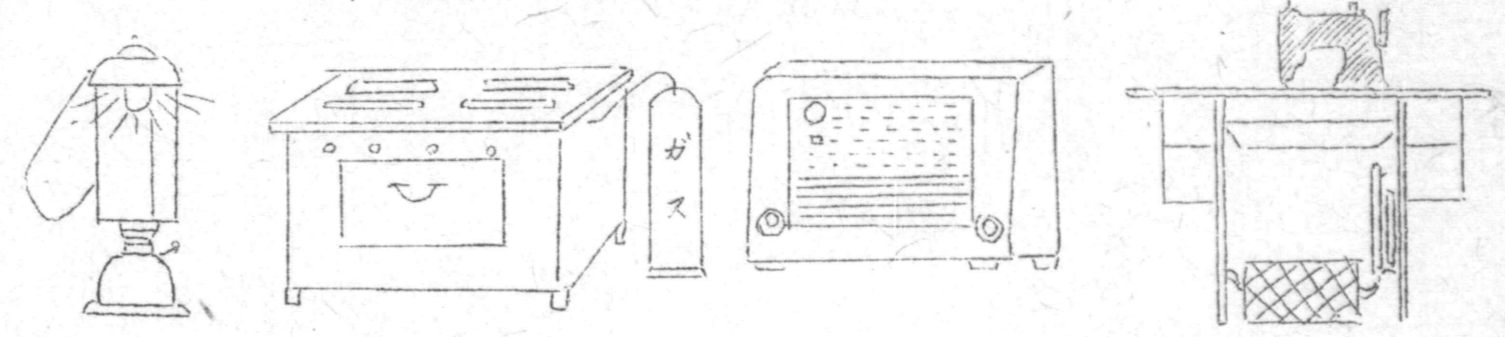
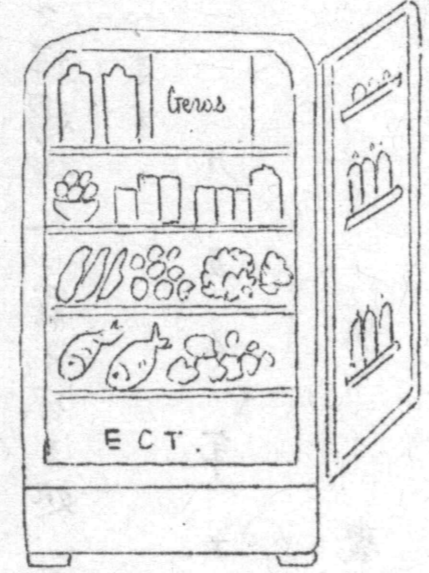


Vossa Relojoaria  
 Av. TAMOYOS 785 TUPÁ



ツパン第一の  
 信用ある時計店  
 ツパン時計店

Casa Maeda Sistema de venda acessivel a todos em prestaçoes mensais.



今回前田商店では 御客様の御便利を  
 計り フレスタソン販売をはじめました  
 僅かな掛金で何でも御入用なものを差上げ  
 ます。商品は一流のマルカばかり、何れも  
 保証付きです

電気冷蔵庫 市街地向き

石油冷蔵庫 農家の必需品

ラジオ・テレフンケン

母國の放送 手にとる如く聞け

ドイツ製 ファーファ みじん

名声噴々 世界一

ガスストーブ

安全、けいさい、べんり

火が強くて調節自在

ガスランプ

ガソリン、石油ではありません

養蚕家 養鶏家 の必需品

白色三百燭光

絶対保証

電気ミキサー (レキジフィカトル)

一度陳列所を

ごらん下さい

御家庭の文化生活  
 は、お台所から

前田商店

R. PRES. VARGAS

おまちかねの

バネマクラ  
 入荷

八重樫家具店

年賀廣告

御受附申上矣

週報社